



令和 4 年 7 月 5 日

## 「増毛港屋根付き岸壁事業」が全建賞を受賞しました

一般社団法人全日本建設技術協会では、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するため、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備等に対して表彰しており、この度、「増毛港屋根付き岸壁事業」が評価され、全建賞を受賞しましたので、お知らせします。

「増毛港屋根付き岸壁事業」は、老朽化の進行が著しい係留施設の利用面を考慮して必要なスペースを確保することで荷役作業の効率化を図り、野天での作業を解消することで水産品の付加価値の向上に資する成果が明確に現れている点が評価されました。

事業名：増毛港屋根付き岸壁事業

～地域一体で進めた農水産物輸出促進計画の実施～

受賞機関：国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部 留萌港湾事務所

### 【参 考】

・「全建賞」とは

「一般社団法人全日本建設技術協会」（東京都港区赤坂）が行う表彰で、「優れた建設技術の創意工夫をこらした活用並びに事業の進め方やインフラの運用の工夫等により、秀でた成果の得られた、もしくは得ようとする事業又は施策、および国民の安心・安全確保に資する等の社会貢献活動や公共事業全般に対する理解の向上等に貢献する事業または施策を選考し、これを実施した機関」に授与される賞です。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部

築港課 課長

松田 齊久（電話 0164-42-4816 内線 361）

留萌港湾事務所 副所長

廣部 俊夫（電話 0164-42-1205 内線21）

留萌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>

公式ツイッターTwitter アカウント @mlit\_hkd\_rm



# 「増毛港屋根付き岸壁事業」

～地域一体で進めた農水産物輸出促進計画の実施～

## 【事業の概要】

- 船溜物揚場は、整備後45年以上が経過し、老朽化の進行が著しい状況にありました。また、背後用地が狭く、非効率な漁業活動が課題となっていました。
- サケ定置網漁業（輸出産品）は、これまで、野天の下での選別・積み込み・搬出等の作業を行っており、鳥フンなどの異物混入や直射日光などによる品質・鮮度低下が課題となっていました。
- そのため、増毛産水産品の更なる輸出促進を図るとして、品質・衛生管理の強化に資する屋根付き岸壁の整備を推進しました。



屋根付き岸壁(全景)



サケの陸揚げ状況

## 【評価のポイント】

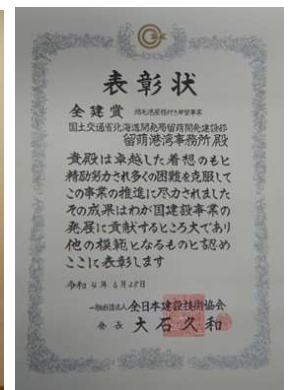
水産品の荷役や荷さばき作業を行う屋根付き岸壁の整備を実施しました。水産品の陸揚げから出荷までに必要なスペースを考慮するなど、利用面を考慮して工夫した設計を行っており、荷役設備の設置撤去作業が解消されたことで、荷役作業の効率化が図られたとともに、水産品の付加価値の向上に資する成果が明確に現れている点が評価されました。



東京都内で行われた表彰式の様子



留萌開発建設部長へ受賞報告



表彰状